



## (2) 崩壊試験

結果を次表に示す。本品の崩壊試験は、試験開始時と比較して6箇月後までほとんど変化を認めなかった。

包装形態	箇月	崩壊試験 (分)
P T P 包装	0	10~14
	2	10~14
	4	9~14
	6	9~14
ガラス製容器包装	0	10~14
	2	9~14
	4	9~14
	6	10~14

## (3) 定量

結果を次表に示す。本品の含有率は、P T P 包装は試験開始時で99.9~100.6%、6箇月後で100.1~100.7%、ガラス製容器包装は100.1~100.7%であり、ほとんど変化を認めなかった。

包装形態	箇月	含有率		
		平均	±	S. D.
P T P 包装	0	100.2	± 0.8	
	2	100.3	± 0.6	
	4	100.1	± 1.0	
	6	100.4	± 0.5	
ガラス製容器包装	0	100.2	± 0.8	
	2	100.0	± 0.4	
	4	100.3	± 0.6	
	6	100.3	± 0.9	

## 結論

メトプリック錠 40mg につき、加速試験を行った結果、いずれの試験項目においても試験開始時と比較して6箇月後までほとんど変化を認めなかった。これにより本品は通常条件下に保存した場合、一定の流通期間内でその品質はじゅうぶん保証されると判断した。